

平成 28 年 2 月 12 日

東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センターと 郡山市との覚書締結 ～地域イノベーションプロデューサー塾と地域イノベーションアドバイザー塾の 郡山サテライトの設置による人材育成の推進～

東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センターでは、2月9日（火）に郡山市と覚書を締結いたしました。

この覚書の目的は、地域イノベーション研究センターが 2016 年 4 月に新設する「地域イノベーションプロデューサー塾」および「地域イノベーションアドバイザー塾」の郡山サテライトの設置、運営等に関し双方の役割、負担を明確にすることにあります。郡山市は、講義室の確保、塾生の発掘紹介等を行い、地域イノベーション研究センターは、講義に必要な機材、教材、費用等を負担することとしております。

今後、本覚書に基づき、地域イノベーション研究センターでは郡山サテライトでの若手経営者の育成、支援人材の育成など、地域中小企業のイノベーション促進のための取り組みを行って参ります。

【2月9日に行われた覚書締結式の様子】



品川萬里郡山市長と藤本雅彦地域イノベーション研究センター長